

平成 28 年度 船員災害疾病発生状況【疾病編】①

今週から 4 回にわたって、昨年度に発生した船員災害・疾病の状況についてご紹介します。
今週と来週は、疾病発生状況について紹介します。

※ 28 年度の数値は、速報値です。

▽疾病発生人数（死亡者数）

船 種	28 年 度	27 年 度
外内航船	2 5 1 人（6 人）	2 5 1 人（3 人）
漁 船	2 1 6 人（2 人）	1 9 6 人（7 人）
※そ の 他	1 0 3 人（3 人）	1 3 7 人（3 人）
合 計	5 7 0 人（11 人）	5 8 4 人（13 人）

（※官公庁署所属船および起重機船などの作業船）

疾病発生状況は、前年度より 14 人、死亡者は 2 人減りました。
なお、前々年度は 5 7 2 人でしたので、発生人数が減少傾向にある訳ではありません。

▽発生人数の多い疾病（対前年度比）

「消化器系」…………… 9 5 人・17 %（10 人減）

- ・潰瘍(胃潰瘍など)…………… 15 人・16 %
- ・胃炎、腸炎…………… 11 人・12 %
- ・胆石症(胆のう炎など)…………… 9 人・9 %

「循環器系」…………… 9 3 人・16 %（14 人増）

- ・脳梗塞…………… 27 人・29 %
- ・虚血性心疾患(心筋梗塞など)…………… 23 人・25 %
- ・脳内出血…………… 17 人・18 %

「感染症」…………… 8 5 人・15 %（3 人減）

- ・その他のウイルス(インフルエンザ)…………… 58 人・68 %
- ・皮膚ウイルス疾患(带状疱疹など)…………… 9 人・11 %
- ・腸感染症(ノロウイルスなど)…………… 8 人・9 %

「筋骨格系」…………… 7 5 人・13 %（2 人減）

- ・椎間板障害(椎間板ヘルニアなど)…………… 17 人・23 %
- ・脊椎障害(脊柱管狭窄症など)…………… 11 人・15 %
- ・腰痛、坐骨神経痛(腰痛症など)…………… 11 人・15 %

「新生物」…………… 5 7 人・10 %（7 人減）

- ・胃の悪性新生物(胃がん)…………… 15 人・26 %
- ・悪性新生物(食道がんなど)…………… 12 人・21 %
- ・気管、肺の悪性新生物(肺がんなど)…………… 7 人・12 %

上位を占める発生人数の多い疾病は、一部順位に変動（2 位と 3 位）はありましたが、前年度と同じでした。

▽年齢階層別疾病発生状況（前年度）

「60 歳以上」…………… 1 6 8 人・29 %（1 6 8 人・29 %）

「59 歳～50 歳」…………… 1 6 0 人・28 %（1 7 4 人・30 %）

「49 歳～40 歳」…………… 9 0 人・16 %（9 1 人・16 %）

「39 歳～30 歳」…………… 6 2 人・11 %（6 6 人・11 %）

「30 歳未満」…………… 9 0 人・16 %（8 5 人・15 %）

年齢階層別では、前年度と同じく高齢者船員（50 歳以上）が全体の半数以上（57 %）を占めています。